

栄ある取賞



福田運送が、このほど岩手県警察本部長名による優秀安全運転事業所（金賞）表彰を受賞しました。

金賞は審査基準も厳しく大変名誉ある賞で、これからもその名に恥じないよう思いやりのある運転に努めてまいります。

パトロールを終えて

7月29日二戸地区の採石場のパトロールが実施されました。このパトロールは毎年7月の採石災害防止月間に合わせて行われるもので、今年は監督官庁である岩手県、二戸市、二戸労基署そして二戸支部の組合員11名により、採掘切羽や防災施設、採掘状況について点検しました。率直に言って問題を抱えている事業所が多く、解決に苦慮しているというのが現状のようでした。

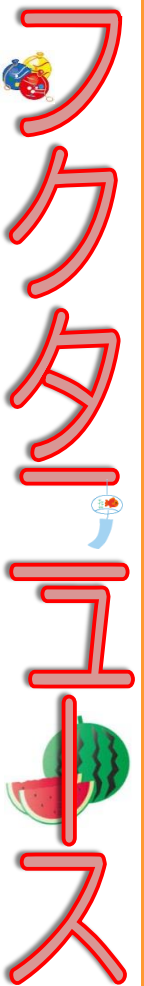
景気は回復基調と言われていますが、二戸地区の採石業者にとっては、まだまだ厳しい状況です。その中で安全で安定した採掘切羽（資源）の確保、防災施設の維持管理、緑化等の跡地処理にかかる先送りしていたコストを適正に転化できなければ、現状の問題解決は難しいと感じました。



悪戦苦闘

コンピュータの立ち上がりが遅くなった。起動時にいつまでも開店の準備をしているようだ。あれこれしているうちに印刷ができなくなりこれは大変と思い、熟慮もせず初期化してしまうことにした。話はこれからである。初期化してしまうと今までの設定が白紙状態となる。プリンターやインターネットを利用するには、設定をし直さなければならない。初期化した以上は後戻りはできないので、コンピュータの指示に従い設定をしていくと、どんどん袋小路に入ってっていくようで、どこで何をしていたのかわからなくなる。コンピュータの袋小路にはこんな看板があった。『ドメインコントローラー DNSサーバー ゲートウェイ または DCHサーバーがある。ネットワークではICSは使用しないでください』???

『ABCまたはDがあるEではFは使用しないでください』と書いてあるのだがAからFまでの名詞がわからなければ、何かを使っていけないことぐらいしか意味が通じない。ベースボールを野球と訳した時代とは世の中のスピードが違い、訳している暇がないのだ。悪戦苦闘しながらなんとかコンピュータは元通りになった。（ようだ）



発行



(株)フクタク

砕石部



～ 遮水材としての 脱水ケーキ ～

災害復旧工事が大小の現場で盛んである。河川の復旧工事においては水をいかにして遮断するかが工事の重要な部分となる。しかし、河川の現場にあるものは玉砂利と砂で決して遮水性のある材料といえない。そこで、ある現場の監督さんが一計を案じて、当社の脱水ケーキを土のう袋につめて使っていただいた。劇的とまではいかないまでも、効果はあったようだ。脱水ケーキは大半がシルトと粘土でそれ自体遮水効果があるのだが、土のうの形を変えられるので土のう同士の密着性も良いのであろう。工夫次第で有益に使えるものと教えて頂いた。



夏季休暇のお知らせ

誠に勝手ながら

8月13日(水) ～ 8月17日(日)まで 夏季休暇とさせていただきます。

編集後記

東北の短い夏がやっと来たように思います。先週は、関東より向こうで熱中症による死亡が相次いでました。短いとはいえ、十分注意して夏を乗り越えましょう！

緊急と重要

7月はことさら時間の流れが速かった。仕事に忙殺されてくると『緊急』と『重要』の仕分けがおろそかになってくる。一般的に重要だけど緊急ではないことはどんどん後回しになり、目の前の緊急と思い込んで重要でない事柄に集中してしまう。それでも何が重要かを見極める目は持ち続けたいものだ。